

グリーティング

マスクをつけた人をたくさん見かけますし、学級閉鎖の話も耳にします。関東地方のインフルエンザの流行は、2月に入り警報レベルになりました。

インフルエンザはウイルスによる感染症なので、手洗いやうがいなど日常的な心がけで予防することができます。が、もし感染してしまったら、とにかく眠ることです。水分、栄養を充分摂ってよく眠ること、これに尽きるそうです。薬を飲みながら仕事をするのは出来れば止めたいもの。安静にしないとせっかくの薬の効き目はないし、周りの人にも迷惑です。外出は控えて、仕事は忘れて眠りましょう。 S.K



技工情報

◎現在使用中の金属の紹介

何故、歯科において金属が利用されているのか、金属の特徴及び加工技術のご説明をします。歯科材料を大別しますと、表1のように分けられます。

	安全性	歯冠色 歯肉色	剛性	弾性	靱性	操作性	(成型加工)
金属 (金合金)	△ 金属アレルギー	×	△	○	○	△	鋳造
セラミックス (ポーセレン)	○	○	○	×	× 脆性	×	粉末築盛 焼結
レジン (アクリルレジン)	△ モノマー刺激	○	×	△	× 脆性	○	ドウ成型 重合
複合材料 (コンポジットレジン)	△ 環境ホルモン	○	△	△	×	○	ペースト築盛 重合

表1 歯科材料の分類と、それぞれの特徴。

金属は修復・補綴治療で頻用されてきましたが、欠点は腐食であり、溶出イオンが金属アレルギーの原因になっています。そこで、耐食性を得るために、金をはじめとする貴金属が使用され、弾性と靱性に富む18カラット以上の金合金が実用化されてきました。

◎金属材料の利点・欠点

・利点

「靱性」という他の材料には無い特徴があり、完全な脱金属には不可能と考えられています。

・欠点

腐食を起こし、溶出イオンが金属アレルギーの原因となります。又、口腔内に異種金属が共存すると、ガルバニック腐食の危険が生じるので、同一金属の使用が望ましくなります。